

競技別実施要項【テニス】

1 種目

団体の部 男子・女子

個人の部 シングルス 男子・女子

ダブルス 男子・女子

2 日程・会場

《日程》

- 第1日目 5月23日(金) 9:00～ 顧問・監督会議
9:45～ 開会式(女子)
10:00～ 団体の部 1回戦より、準決勝まで
順位決定戦
- 第2日目 5月24日(土) 9:00～ 顧問・監督会議
9:45～ 開会式(男子)
10:00～ 団体の部 1回戦より、準々決勝まで
- 第3日目 5月25日(日) 9:00～ 団体の部 決勝まで 順位決定戦
個人の部 ダブルス3回戦まで
(シングルスは行わない。)
- 第4日目 5月31日(土) 9:45～ 個人の部 ダブルス男子:準決勝まで 女子:決勝まで
個人の部 シングルスベスト8まで
- 第5日目 6月 1日(日) 9:00～ 個人の部 シングルス決勝まで、個人の部ダブルス決勝
必要に応じて順位決定戦

《会場》

- 5月23日(金) 竹ヶ端運動公園テニスコート
5月24日(土) 竹ヶ端運動公園テニスコート
5月25日(日) 竹ヶ端運動公園テニスコート
5月31日(土) 竹ヶ端運動公園テニスコート
6月 1日(日) 竹ヶ端運動公園テニスコート

3 参加資格、参加制限

- ① 「第78回広島県高等学校総合体育大会要項 2参加資格」に準じる。

【第78回広島県高等学校総合体育大会実施要項 2参加資格】

- (1) 選手は、広島県高等学校体育連盟規約第5条に規定する学校に所属する生徒で、本競技実施要項により、大会の参加資格を得たものに限る。
- (2) 年齢は、平成18年4月2日以降に生まれたものとする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない(留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (7) 各競技専門部の特質により、別に定める参加資格をもうけることがある。
- (8) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催準備要項のとおりとする。

- ② 団体戦は登録された選手に限る。また、ダブルス・シングルスを兼ねて出場できない。

③ 個人戦は次のいずれかの条件を満たす選手に限る。

- 1) 第65回広島県高等学校テニス選手権大会においてシングルスベスト16に進出した選手、ダブルスベスト8に進出した組またはベスト8に進出した選手同士の組
- 2) 各地区予選において参加資格を得た選手

4 競技方法

団体の部 ダブルス1組・シングルス2名 計3ポイントのトーナメント方式による対抗戦

個人の部 トーナメント方式による対抗戦

5 組み合わせ

日 時：5月1日(木) 9:30 委員会, 14:00 抽選会, 顧問・監督会議, 総会

会 場：広島広域公園テニスコート センターコート内会議室

参加者：県高体連テニス専門部役員および各校顧問・監督

6 備考

① 団体の部は、校内シングルスランクによる5名登録。ただし、第65回広島県高等学校テニス選手権大会においてシングルスベスト16以内の者を上位とすること。新入生で、令和6年度に中国大会以上の実績がある場合は、申込時に必ず委員長、地区委員会に連絡をすること。

(国体予選は所属団体が学校でない選手もいるため、連絡のない場合は実績確認ができません。)

② 使用球は、ウィルソン・USオープン・エクストラ・デューティー(本部用意)

③ 全国大会の県予選を兼ねる。

県代表：団体は男女各1校、個人については専門部独自の要項に記載。

④ 第65回中国高等学校テニス選手権大会の県予選を兼ねる。

県代表：専門部独自の要項に記載。

⑤ 申込用紙は専門部独自のものを使用し、締め切りは4月25日(金)必着とする。

⑥ 詳細は、専門部独自の要項を参照のこと。

7 その他

「広島県高等学校体育連盟主催大会等における個人情報及び肖像権に関する取扱について」は、参加申込書の提出をもって、承諾をいただいたものとして対応する。